

主催 大学院自然科学研究科数理物質科学専攻化学コース  
共催 グリーンケミストリー連携教育研究センター

## 講演会

# 生物学的機能分子としての糖鎖

## 関西医科大学薬理学講座

赤間 智也 准教授

日時 9月16日(金) 13:00より

会場 理学部B棟2階 B205講義室

### <講演概要>

細胞表面あるいは細胞外に露出する蛋白質の大部分は糖鎖による修飾を受けている。この糖鎖修飾の有無はその蛋白質自身の機能を調節するばかりでなく、いくつかの糖鎖構造はそれ自体が生物学的活性を持つことが示され、現在の生物学で新たな機能分子として注目されている。しかしながらその複雑な構造や特殊な構造解析法、重複した合成経路などから研究が難しく、生物学における糖鎖の役割の解明はあまり進んでいない。我々は細胞表面を特徴づける糖鎖構造の生物学的機能に興味を持ち、生化学的、分子生物学的および遺伝子工学的手法を用いて、主に二つの糖鎖構造（N型コア糖鎖とケラタン硫酸グリコサミノグリカン）について生体における役割を研究している。本講演ではこれまでの研究の成果を最近のデータも含めて紹介する。

<連絡先>

理学部化学科 堀米恒好

Tel: 262-6160 E-Mail: thori@chem.sc.niigata-u.ac.jp